



Mercedes-Benz

お知らせ

Press Information

2012 年 4 月 5 日

メルセデス・ベンツ、2012 年第 1 四半期 新規登録台数 前年同期比 43.8%増の 1 万 858 台

メルセデス・ベンツ日本株式会社(以下MBJ、社長:ニコラス・スピークス、本社:東京都港区)は、2012年第1四半期のメルセデス・ベンツ新規登録台数(日本自動車輸入組合による)を発表しました。前年同期比43.8%増の1万858台(2011年: 7,553台)となり、第1四半期としては2008年以来4年ぶりに、1万台の大台を突破しました。

従来、評価をいただいているメルセデス・ベンツの品質と安全性に加え、スポーティーでダイナミックなデザインと、輸入車最多の「エコカー補助金」対象車数に象徴される優れた燃料効率が好調要因と考えています。とくに、2011年に発売したCクラスをはじめとする新型モデルや、2種類のレーダー波を用いて衝突事故の危険性を低減する最新の予防安全システム「レーダーセーフティパッケージ」を搭載したEクラス(セダン/ステーションワゴン)が販売を牽引しています。

また、情報発信拠点「メルセデス・ベンツ コネクション」のような将来のお客様との間に様々な接点を構築する、全く新しい形態でのマーケティング活動も引き続き実施しています。

第 2 四半期以降も、MBJ は、メルセデス・ベンツの新世代コンパクトカー第 1 弾となる重要モデル新型 B クラスを始め、新型 M クラス、新型スマート(およびスマート電気自動車)等の発売攻勢を予定しています。

本件に関する報道機関のお問い合わせ先 : 企業広報課
03-6369-7242(担当:松浦)

メルセデス・ベンツ ウェブサイト : www.mercedes-benz.co.jp

メルセデス・ベンツ日本のメディアサイトにご登録ください。 <http://media.mercedes-benz.jp>